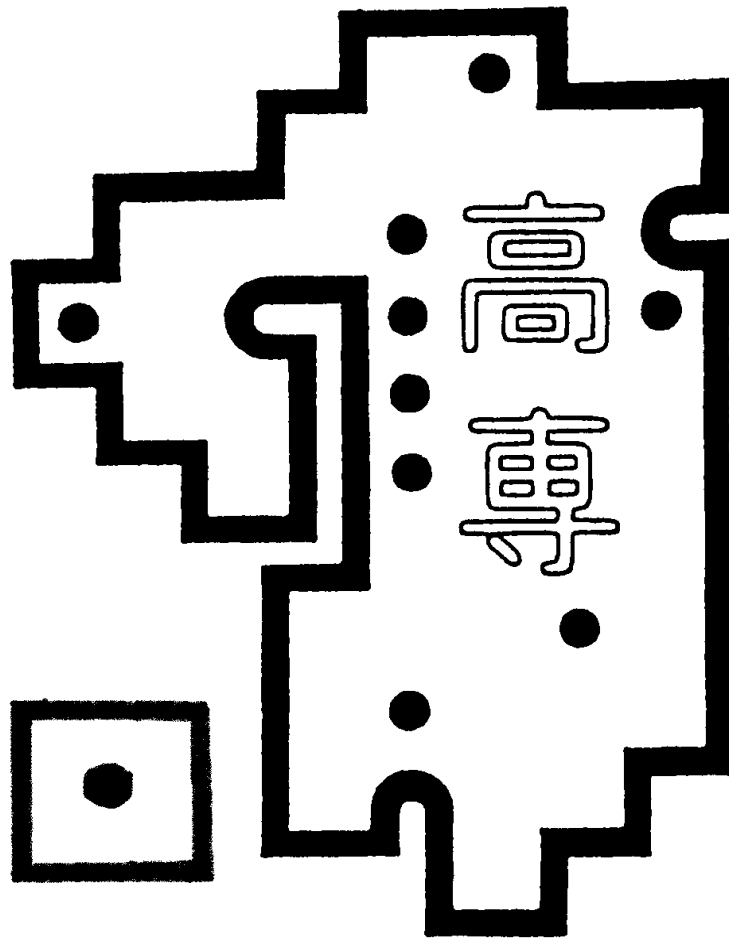


第63回(令和8年度)

九州沖縄地区国立高等専門学校

ハンドボール競技



令和8年 7月4日(土)・5日(日)

主 催 (主管校) 北九州工業高等専門学校
(担当校) 久留米工業高等専門学校
(担当校) 佐世保工業高等専門学校
(担当校) 沖縄工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

総 合 本 部

北九州工業高等専門学校

電 話 0 9 3 - 9 6 4 - 7 2 3 3

F A X 0 9 3 - 9 6 4 - 7 2 3 6

U R L <https://www.kct.ac.jp/>

試合結果のお問合せ等にご利用ください。

表紙の図案について

図案は、九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会旗のマークとして、有明工業高等専門学校建築学科名誉教授松島寛治先生によりデザインされたものであり、九州沖縄地区9高専（10キャンパス）の位置を表徴している。

この競技要項に学生の個人情報を掲載するにあたっては、個人情報保護法に基づき、本人の了解を得ております。

目 次

| | |
|---------------------------------------|----|
| 大会役員 | 1 |
| 連絡協議会 | 2 |
| 大会日程表 | 3 |
| 第63回（令和8年度）九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会要項 | 4 |
| 参加校(住所・電話番号)..... | 7 |
| 大会参加者数 | 8 |
| 競技種目別実施要項 | 9 |
| 組み合わせ他 | 10 |
| 競技役員・出場選手名 | 12 |
| | |
| (案内) | |
| 監督者会議・開会式日時及び会場、緊急病院 | 14 |
| 九州沖縄地区体育大会過去大会記録 | 15 |

大 会 役 員

会 長

北九州工業高等専門学校長 片 山 佳 樹

副 会 長

久留米工業高等専門学校長 南 新 平

佐世保工業高等専門学校長 下 田 貞 幸

沖縄工業高等専門学校長 鈴 木 康 司

顧 問

有明工業高等専門学校長 大 塚 弘 文

熊本高等専門学校長 林 健 司

大分工業高等専門学校長 坪 井 泰 士

都城工業高等専門学校長 田 村 隆 弘

鹿児島工業高等専門学校長 道 地 慶 子

連 絡 協 議 会

| | | | |
|-----------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------|
| 北九州工業高等専門学校 | 委 員 長 学生主事 | 日 高 | 康 展 |
| 北九州工業高等専門学校 | 副 委 員 長 体育教員 事務部長 学生課長 | 八 嶋 南 高 岩 | 文 雄 哲 人 峰 雄 |
| 久留米工業高等専門学校 | 委 員 学生主事 体育教員 学生課長 | 石 井 赤 塚 長 濱 | 努 介 康 圭 一 |
| 有明工業高等専門学校 | 学生主事 体育教員 学生課長 | 松 尾 野 口 江 藤 | 明 洋 欣 照 直 行 |
| 佐世保工業高等専門学校 | 学生主事 体育教員 学生課長 | 堀 江 大 山 高 尾 | 潔 史 泰 雅 弘 |
| 熊本高等専門学校 (熊本キャンパス) | 学生主事 体育教員 学生課長 | 合 志 岩 田 一 鷗 | 和 洋 大 助 宏 真 |
| 熊本高等専門学校 (八代キャンパス) | 学生主事 体育教員 学務課長 | 東 田 川 尾 鮫 島 | 洋 次 勇 達 浩 一 |
| 大分工業高等専門学校 | 学生主事 体育教員 学生課長 | 大 庭 佐 ^々 木 木 本 | 恵 一 康 允 裕 一郎 |
| 都城工業高等専門学校 | 学生主事 体育教員 学生課長 | 永 松 武 田 原 田 | 幸 一 誠 司 達 意 |
| 鹿児島工業高等専門学校 | 学生主事 体育教員 学生課長 | 北 菌 堂 園 瀬 戸 口 | 裕 一 一 誠 |
| 沖縄工業高等専門学校 | 学生主事 体育教員 学生課長 | 神 里 和 多 野 瀬 戸 口 | 志 穂 子 大 郎 修 郎 |

令和8年度 九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会日程表

| 担当校 | 種目 | 会場 | 6/27 | 6/28 | 7/2 | 7/3 | 7/4 | 7/5 | 7/11 | 7/12 | 7/16 | 7/17 | 7/18 | 7/19 | 7/20 |
|-----------------|------------------|---------------------------------|------|------|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 高等専門学校 北九州工業 | 陸上競技 | 黒崎播磨陸上競技場in HONJO (本城陸上競技場) | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | |
| | ソフトテニス | 北九州穴生ドーム | | | | ○ | ○ | | | | | | | | |
| | バドミントン | 北九州市立総合体育館 | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | |
| | 水泳 | グローバルマーケットアクアパーク桃園 | | | | | | | | | | | ○ | | |
| 高等専門学校 久留米工業 | 硬式野球 | 久留米市野球場 鳥栖市民球場 久留米大学藤山野球場 | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 予備日 |
| | バスケットボール (男女) | 久留米アリーナ | | | | | | | ○ | ○ | | | | | |
| | 卓球 | みづま総合体育館 | | | | | ○ | ○ | | | | | | | |
| | 剣道 | 久留米アリーナ | | | | | | | | ○ | | | | | |
| 高等専門学校 佐世保工業 | 柔道 | 長崎県立武道館 | | | | | | | ○ | ○ | | | | | |
| | バレーボール (男女) | 東部スポーツ広場 | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| | テニス | 熊本県民総合運動公園パークドーム熊本 | | | ○ | ○ | | | | | | | | | |
| 高等専門学校 沖縄工業 | ハンドボール | 沖縄県立武道館アリーナ | | | | | ○ | ○ | | | | | | | |

| 担当校 | 種目 | 会場 | 11/13 | 11/14 | 11/15 | 11/17 |
|-----------------|----------------|-----------------|-------|-------|-------|-------|
| 高等専門学校 北九州工業 | ラグビー フットボール | グローバルアリーナ | | ○ | ○ | ○ |
| 高等専門学校 佐世保工業 | サッカー | 島原市宮平成町人工芝グラウンド | ○ | ○ | ○ | |

第63回（令和8年度） 九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会要項

- 1 参加校 別紙参照
- 2 主催 (主管校) 北九州工業高等専門学校
(担当校) 久留米工業高等専門学校
(担当校) 佐世保工業高等専門学校
(担当校) 沖縄工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
- 3 期間 令和8年 6月27日(土)・28日(日)
令和8年 7月 2日(木)・ 3日(金)・ 4日(土)・ 5日(日)・11日(土)・
12日(日)・16日(木)・17日(金)・18日(土)・19日(日)・
20日(月)
令和8年11月13日(金)・14日(土)・15日(日)・17日(火)
- 4 競技種目・競技会場及び試合開始時刻 競技種目別実施要項参照
- 5 開会式及び閉会式

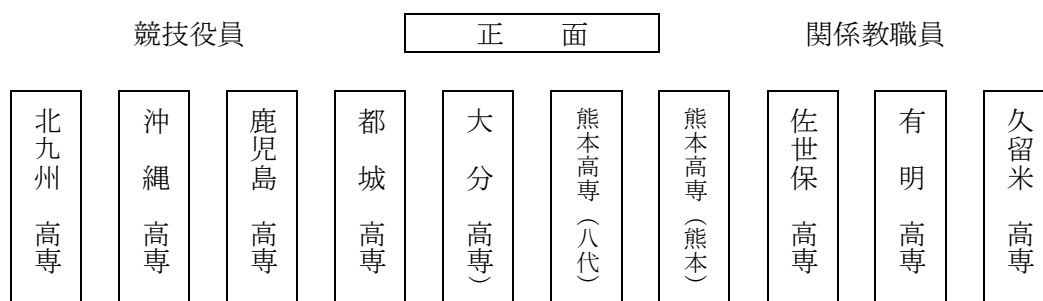
ア 開会式

1. 役員選手集合
2. 開式
3. 開会宣言
4. 国旗掲揚
5. 大会旗掲揚
6. 優勝杯返還及びレプリカ授与
7. 大会会長挨拶
8. 審判長注意
9. 選手宣誓
10. 閉式

イ 閉会式

1. 役員選手集合
2. 開式
3. 成績発表
4. 表彰
5. 審判長講評
6. 大会会長挨拶
7. 国旗、大会旗降納
8. 閉会宣言
9. 閉式

ウ 開会式及び閉会式配列図



- (注) 1 正面に向かって、右側から構成校順に整列する。
ただし、担当校は左端に整列する。
- 2 各会場とも開会式は、予定時刻30分前に指定された場所に集合すること。
- 3 選手団の服装は、各高専で定められたものを着用する。
- 4 開会式及び閉会式の式次第は総合的なものを想定しており、各競技の実態に合わせて変更可能とする。

- 6 参加資格 九州沖縄地区国立高等専門学校に在学する学生とする。
- 7 競技方法 競技種目別実施要項による。
- 8 表彰
 - (1) 学校対抗（団体の部）の優勝校に優勝杯を、準優勝校に準優勝杯を授与し、1～3位入賞校に賞状を授与する。
 - (2) 優勝杯及び準優勝杯は、それぞれ持廻りとする。
 - (3) 前年度優勝校にレプリカを授与する。
 - (4) 個人対抗（個人の部）の各種目の1～3位入賞者に賞状を授与する。
- 9 選手の変更

参加申込後の変更は、原則として認めない。
ただし、やむを得ない選手の変更については、監督会議において承認を得るものとする。
- 10 監督会議

競技種目別に定められた日時及び場所で行う。
出席者は、監督及び学生代表を原則とし、詳細は競技ごとに定める。
- 11 全国大会出場資格

本大会において、次に該当するものは第61回全国大会の出場権を得るものとする。

 - (1) 陸上競技
 - (ア)男子3位（リレーは2位）、女子2位までの入賞者。
 - (イ)但し、下記の種目は（ ）に示す有効期間内の公認記録における標準記録を設け、男子400mHは全国の上位24名以内、それ以外の種目においては男女ともに全国の上位16名以内とする。
男子： 400mH（59秒00）、3000mSC（10分30秒00）
女子： 200m（28秒60）、3000m（12分00秒00）、100mH（17秒90）、4×100mR（56秒00）、走高跳（1m40）、円盤投（23m00）、やり投（25m00）
（公認記録の有効期間：2026年4月1日～2026年7月30日まで）
 - (ウ)男子リレーについては、2位までのチームに加え、有効期間内の公認記録における全国の上位8チームが出場できる。
 - (エ)1種目1校2名以内、同一人は2種目以内（リレー種目は除く）とする。
 - (オ)陸上競技のトラック種目における全国大会出場枠の最下位に同着が複数出た場合、再レースを実施することがある。
 - (2) 水泳競技：各種目上位男子3位以内、女子2位までの入賞者とする。ただし、リレー種目は上位入賞2チームとする。なお、男子400m自由形及び男子800m自由形は順位条件を満たすと共に参加標準記録の突破（同タイムも突破となる）したものに限り。
 - (3) 団体の部は、下記のように定める。ただし、全国開催校枠がある場合は（5）に定める。
 - (ア)優勝チームのみの競技
硬式野球、バスケットボール（男・女）、テニス（女）、バトミントン（女）、バレーボール（男・女）、卓球（女）、剣道（女）
 - (イ)優勝および準優勝の上位2チームの競技
テニス（男）、バトミントン（男）、ソフトテニス（男）、サッカー、卓球（男）、剣道（男）、柔道（上位1校と2校の隔年。令和8年度は2校）、ラグビーフットボール、ハンドボール
 - (4) 個人の部は、下記のように定める。
 - (ア)ソフトテニスは、男子上位3組、女子上位2組

- (イ)卓球は、男子シングルス上位2名、女子シングルス上位2名以内、男子ダブルス2組、女子ダブルス2組以内
- (ウ)柔道は、男子階級別(66kg級・73kg級・81kg級・無差別級)の各上位2名、女子階級別(52kg級・57kg級・63kg級・無差別級)の各上位3名。なお、女子は1階級上への出場可。
- (エ)剣道は、男子上位4名以内、女子上位3名以内
- (オ)テニスは、男女シングルス共に上位2名、男女ダブルス共に上位2組
- (カ)バドミントンは、男女シングルス共に上位2名、男女ダブルス共に上位2組

- (5) 開催校枠を保持している全国開催校のチーム・選手が上記規程の順位内に入った場合、ハンドボール、バレーボール(女)、卓球(女)、バドミントン(女)を除いた競技については、上記規定の順位の1つ下の順位に入ったチーム・選手(複数該当する場合はその中から代表決定戦により選出されたチーム・選手)も、全国大会への出場権を得るものとする。
- (6) 選手が1名も選抜されない学校については、その学校の最も優れた選手を(リレー種目を除く)個人競技種目のいずれか1種目に1名または1組出場させることができる。
- (7) 自然災害などにより大会が実施されなかった場合には、各競技の特別ルールにより、出場者を決定することができる。

12 その他

- (1) 担当校は、大会の運営について競技上の事故防止等に十分配慮すること。
- (2) 担当校は、気象警報発令時及び災害発生時においては、競技参加者及び大会関係者の安全を第一として競技実施の有無その他対応について判断し、決定した内容について速やかに参加校ほか関係機関に連絡することとする。各参加校においても、学校内の連絡先を点検し、連絡体制を確立しておくこととする。
- (3) 競技中の負傷については、各担当会場校で応急処置を施すが、その後の処置は参加校で行うものとする。
- (4) 選手は、医療機関の受診に備え、マイナ保険証等を必ず持参すること。
- (5) 高専学生として品位と節度のある応援を行うこと。

参 加 校

| 学 校 名 | 住 所 ・ 電 話 番 号 |
|-------------------|---------------------------------------|
| 久留米工業高等専門学校 | 久留米市小森野1-1-1 TEL 0942-35-9317 |
| 有明工業高等専門学校 | 大牟田市東萩尾町150 TEL 0944-53-8861 |
| 北九州工業高等専門学校 | 北九州市小倉南区志井5丁目20-1 TEL 093-964-7233 |
| 佐世保工業高等専門学校 | 佐世保市沖新町1-1 TEL 0956-34-8420 |
| 熊本高等専門学校（熊本キャンパス） | 合志市須屋2659-2 TEL 096-242-6229 |
| 熊本高等専門学校（八代キャンパス） | 八代市平山新町2627 TEL 0965-53-1233 |
| 大分工業高等専門学校 | 大分市大字牧1666 TEL 097-552-6365 |
| 都城工業高等専門学校 | 都城市吉尾町473-1 TEL 0986-47-1135 |
| 鹿児島工業高等専門学校 | 霧島市隼人町真孝1460-1 TEL 0995-42-9015 |
| 沖縄工業高等専門学校 | 名護市字辺野古905 TEL 0980-55-4032 |

大会参加者数

(担当校) 沖縄工業高等専門学校

| 学 校 名 | 教職員 | 監督 | コーチ | マネージャー | 選手 | その他 | 計 |
|-------------------|-----|----|-----|--------|-----|-----|-----|
| 久留米工業高等専門学校 | 1 | 1 | 0 | 3 | 14 | 0 | 19 |
| 有明工業高等専門学校 | 0 | 2 | 0 | 2 | 16 | 5 | 25 |
| 北九州工業高等専門学校 | 0 | 2 | 0 | 2 | 16 | 6 | 26 |
| 佐世保工業高等専門学校 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 熊本高等専門学校(熊本キャンパス) | 3 | 2 | 1 | 0 | 12 | 0 | 18 |
| 熊本高等専門学校(八代キャンパス) | 0 | 1 | 0 | 2 | 14 | 0 | 17 |
| 大分工業高等専門学校 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 都城工業高等専門学校 | 0 | 2 | 0 | 2 | 16 | 11 | 31 |
| 鹿児島工業高等専門学校 | 2 | 1 | 1 | 2 | 16 | 7 | 29 |
| 沖縄工業高等専門学校 | 20 | 1 | 2 | 1 | 16 | 8 | 48 |
| 計 | 26 | 12 | 4 | 14 | 120 | 37 | 213 |

(注) 女子選手は内数として () 内に記入

(注) 役員は監督に記入

ハンドボール競技実施要項

- 1 主 催 沖縄工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
- 2 主 管 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟ハンドボール競技専門部
沖縄県ハンドボール協会
- 3 後 援 沖縄県
- 4 期 日 令和8年7月4日(土)・7月5日(日)
- 5 会 場 沖縄県立武道館アリーナ(〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町52)
- 6 チーム人員 役員4名以内・選手16名以内、計20名以内とする。
- 7 競技規則 2026年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則及び本大会申合せ事項による。

8 競技方法

【男子:8チーム】

- (1) 出場チームをA、Bの2ブロックに分け、1日目にブロック別の予選を行い、2日目に各ブロック上位2チームによる決勝トーナメント及び3位決定戦を行う。
なお、予選において、「対角の試合はなし」とする。
- (2) 予選において延長戦は行わず、以下の方法で順位を決定する。
 - ① 勝率の高いチームを上位とする。
 - ② ①で決定できない場合は、チーム間の対戦結果、勝チームを上位とする。
 - ③ ②で決定できない場合は、得失点差が大きい方を上位とする。
 - ④ ③で決定できない場合は、総得点の多いチームを上位とする。
 - ⑤ ④で決定できない場合は、総失点の少ないチームを上位とする。
 - ⑥ ⑤で決定できない場合は、抽選により決定する。
- (3) 決勝トーナメントでの延長戦は、準決勝、決勝ともに5分の休憩後、5分×2の第1延長まで行い、なお決しない時は7mスローコンテストで決定する。
- (4) 競技時間は 25分-10分-25分 とする

【女子:3チームのため交流試合とする。】

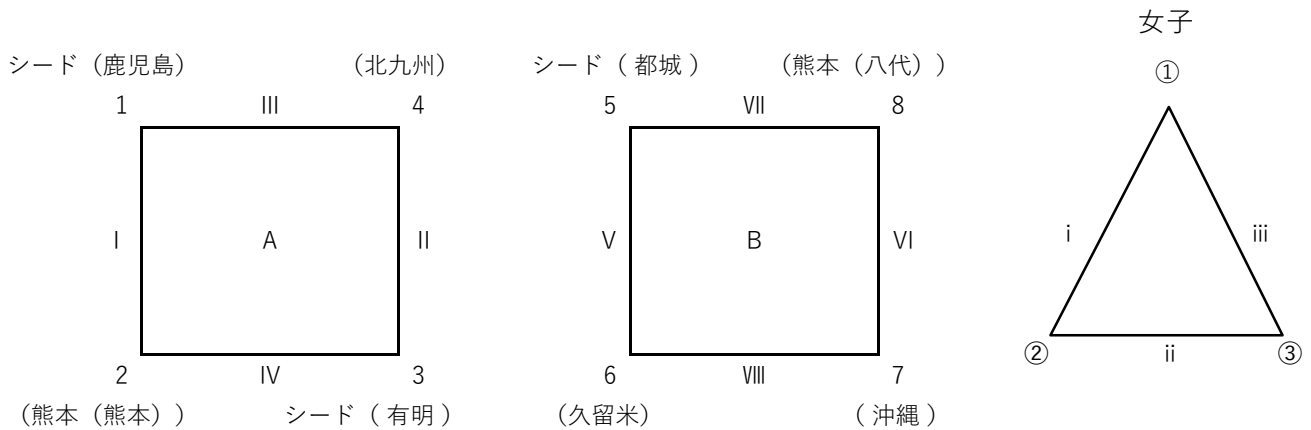
- (1) 3チームによるリーグ戦を行う。
- (2) 上記男子と同様の方法で順位を決定する。
- (3) 競技時間は 20分-10分-20分 とする

9 注意事項

- (1) 使用球は、(公財)日本ハンドボール協会公認検定球(男子3号球・女子2号球)とする。
- (2) プレイヤーの背番号は、No. 1~16の内とする。
- (3) 各チームは、同系色でない、濃淡が明確に認識できるユニフォームをCP・GKともに2着以上準備すること。
- (4) 選手・役員は(公財)日本ハンドボール協会登録証を持参すること。
- (5) 松やに(スプレーを含む)の使用は禁止する。ただし、両面テープの使用は可とする。
- (6) 競技場のフロア内に立ち入る者は、必ず室内スポーツ用シューズを使用する。
- (7) 選手の負傷については、開催校で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行う。
そのため、健康保険証及び(独)日本スポーツ振興センター所定の用紙を持参する。
- (8) 競技参加者で、情報媒体に個人名・写真・映像等の使用を許可しない者は、「参加申込書」及び「選手・役員変更届」の「公表」の欄に記載する。記載がない場合は掲載される場合がある。
競技参加に際して提供される個人情報、本大会活動のみに利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。
- (9) 選手・役員の抹消、並びに抹消された選手・役員に対する新たな登録は、監督・主将会議の前までに、大会本部へ「選手・役員登録変更届」を提出する。その後の監督・主将会議で承認を得れば、変更が認められる。

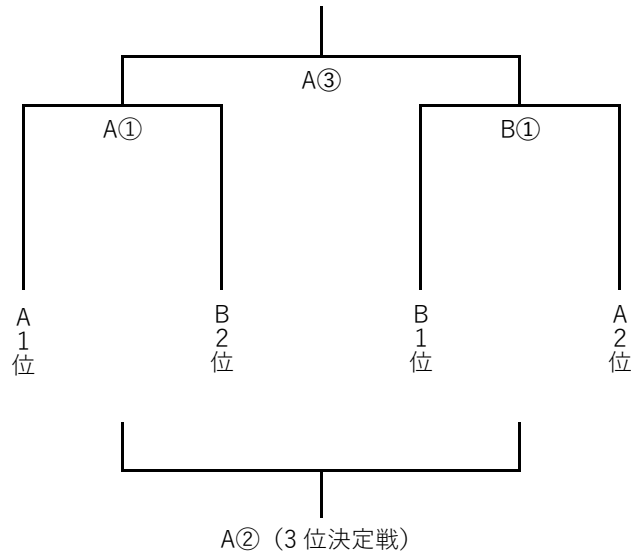
組合せ及び予定時刻

・予選リーグ（1日目）



| 試合開始時間 | アリーナ（Aコート） | | アリーナ（Bコート） | |
|--------|------------|------------------|------------|------------------|
| 10:00 | I | 1（鹿児島）－2（熊本(熊本)） | V | 5（都 城）－6（久留米） |
| 11:20 | II | 3（有 明）－4（北九州） | VI | 7（沖 縄）－8（熊本(八代)） |
| 12:40 | 女子 | （女子①）－（女子②） | | |
| 14:00 | III | 1（鹿児島）－4（北九州） | VII | 5（都 城）－8（熊本(八代)） |
| 15:20 | IV | 2（熊本(熊本)）－3（有 明） | VIII | 6（久留米）－7（沖 縄） |
| 16:40 | | | 女子 | （女子②）－（女子③） |

・決勝トーナメント（2日目）



| 試合開始時間 | アリーナ（Aコート） | | アリーナ（Bコート） | |
|--------|------------|-------------------|------------|-----------------|
| 10:00 | A① | （ A1位 ）－（ B2位 ） | B① | （ B1位 ）－（ A2位 ） |
| 11:20 | 女子 | （ 女子① ）－（ 女子③ ） | | |
| 12:40 | A② | （ A①敗者 ）－（ B①敗者 ） | | |
| 14:00 | A③ | （ A①勝者 ）－（ B①勝者 ） | | |

記 録 表

・予選リーグ

Aブロック

| | 鹿児島 | 熊本 (熊本) | 有明 | 北九州 | 勝敗 | 総得点 | 総失点 | 得失点 | 順位 |
|---------|-------|---------|-------|-------|-------------|-----|-----|-----|----|
| 鹿児島 | | { - } | | { - } | 勝 敗 分 | | | | |
| 熊本 (熊本) | { - } | | { - } | | 勝 敗 分 | | | | |
| 有明 | | { - } | | { - } | 勝 敗 分 | | | | |
| 北九州 | { - } | | { - } | | 勝 敗 分 | | | | |

Bブロック

| | 都城 | 久留米 | 沖縄 | 熊本 (八代) | 勝敗 | 総得点 | 総失点 | 得失点 | 順位 |
|---------|-------|-------|-------|---------|-------------|-----|-----|-----|----|
| 都城 | | { - } | | { - } | 勝 敗 分 | | | | |
| 久留米 | { - } | | { - } | | 勝 敗 分 | | | | |
| 沖縄 | | { - } | | { - } | 勝 敗 分 | | | | |
| 熊本 (八代) | { - } | | { - } | | 勝 敗 分 | | | | |

・決勝トーナメント

| | | |
|-----------|-----------------|---------------|
| 一回戦 | A1位 { - } B2位 | B1位 { - } A2位 |
| 3位 決定戦 | A①敗者 { - } B①敗者 | |
| 優勝 決定戦 | A①勝者 { - } B①勝者 | |

・女子リーグ

| | 0 | 0 | 0 | 勝敗 | 総得点 | 得失点 | 順位 |
|--|-------|-------|-------|-------------|-----|-----|----|
| | | { - } | { - } | 勝 敗 分 | | | |
| | { - } | | { - } | 勝 敗 分 | | | |
| | { - } | { - } | | 勝 敗 分 | | | |

● 沖 縄 会 場

1 監督会議日時及び会場

| 種 目 | 日 時 | 会 場 |
|-------------|---------------|------------|
| ハ ン ド ボ ー ル | 7月3日(金) 15:00 | 沖縄県立武道館会議室 |

2 開会式日時及び会場

| 種 目 | 日 時 | 会 場 |
|-------------|---------------|-------------|
| ハ ン ド ボ ー ル | 7月3日(金) 17:00 | 沖縄県立武道館アリーナ |

3 緊急病院等

■那覇市立病院救急センター

〒902-0061 沖縄県那覇市古島2丁目31-1
救急代表電話(夜間・休日): 098-887-1199
<https://www.nahacity-hospital.jp/>

※右記QRコードからもアクセスできます。



■那覇市医師会

〒900-0034 沖縄県那覇市東町26番1号
代表番号: 098-868-7579
<https://nahashi.okinawa.med.or.jp/>

※右記QRコードからもアクセスできます。



最寄り病院

| 種 目 | 病 院 名 | 住所・電話番号 |
|-------------|---------------------------|--|
| ハ ン ド ボ ー ル | 沖縄協同病院 もしくは 沖縄赤十字病院 | ■沖縄協同病院 那覇市古波蔵4-10-55 Tel 098-853-1200 ■沖縄赤十字病院 那覇市与儀1-3-1 Tel 098-853-3134 |

九州沖縄地区体育大会優勝校一覧

競技種目 (ハンドボール)

| 大会 | 年度 | 優勝校 | 大会 | 年度 | 優勝校 |
|------|--------|-----|------|--------|--------|
| 第1回 | 昭和39年度 | — | 第31回 | 平成6年度 | — |
| 第2回 | 昭和40年度 | — | 第32回 | 平成7年度 | 八代 |
| 第3回 | 昭和41年度 | — | 第33回 | 平成8年度 | 有明 |
| 第4回 | 昭和42年度 | — | 第34回 | 平成9年度 | 八代 |
| 第5回 | 昭和43年度 | — | 第35回 | 平成10年度 | 八代 |
| 第6回 | 昭和44年度 | — | 第36回 | 平成11年度 | 八代 |
| 第7回 | 昭和45年度 | — | 第37回 | 平成12年度 | 八代 |
| 第8回 | 昭和46年度 | — | 第38回 | 平成13年度 | 八代 |
| 第9回 | 昭和47年度 | — | 第39回 | 平成14年度 | 八代 |
| 第10回 | 昭和48年度 | — | 第40回 | 平成15年度 | 八代 |
| 第11回 | 昭和49年度 | — | 第41回 | 平成16年度 | 八代 |
| 第12回 | 昭和50年度 | — | 第42回 | 平成17年度 | 都城 |
| | | — | 第43回 | 平成18年度 | 八代 |
| 第13回 | 昭和51年度 | — | 第44回 | 平成19年度 | 八代 |
| | | — | 第45回 | 平成20年度 | 八代 |
| 第14回 | 昭和52年度 | — | 第46回 | 平成21年度 | 八代 |
| | | — | 第47回 | 平成22年度 | 北九州 |
| 第15回 | 昭和53年度 | — | 第48回 | 平成23年度 | 熊本(熊本) |
| | | — | 第49回 | 平成24年度 | 熊本(熊本) |
| 第16回 | 昭和54年度 | — | 第50回 | 平成25年度 | 有明 |
| | | — | 第51回 | 平成26年度 | 有明 |
| 第17回 | 昭和55年度 | — | 第52回 | 平成27年度 | 北九州 |
| 第18回 | 昭和56年度 | — | 第53回 | 平成28年度 | 北九州 |
| 第19回 | 昭和57年度 | — | 第54回 | 平成29年度 | 北九州 |
| 第20回 | 昭和58年度 | — | 第55回 | 平成30年度 | 北九州 |
| 第21回 | 昭和59年度 | — | 第56回 | 令和元年度 | 鹿児島 |
| 第22回 | 昭和60年度 | — | 第57回 | 令和2年度 | — |
| 第23回 | 昭和61年度 | — | 第58回 | 令和3年度 | — |
| 第24回 | 昭和62年度 | — | 第59回 | 令和4年度 | 鹿児島 |
| 第25回 | 昭和63年度 | — | 第60回 | 令和5年度 | 鹿児島 |
| 第26回 | 平成元年度 | — | 第61回 | 令和6年度 | 鹿児島 |
| 第27回 | 平成2年度 | — | 第62回 | 令和7年度 | 鹿児島 |
| 第28回 | 平成3年度 | — | | 令和8年度 | |
| 第29回 | 平成4年度 | — | | | |
| 第30回 | 平成5年度 | — | | | |



molten[®]
feel the emotion

スポーツの報酬は感情だ。
動き出せ。つながり続けよう。感情に向き合え。